

平成30年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	脂質輸送型ABC蛋白質の謎に迫る
研究代表者	植田 和光 (京都大学・大学院農学研究科・教授) ※平成30年7月末現在
研究期間	平成30年度～平成34年度
コメント	<p>本研究は、脂質輸送性ABC蛋白質に関する未解明の課題に取り組む研究である。応募者は、ABC蛋白質の構造解析や作用機序を明らかにし、世界的な脂質輸送性ABC蛋白質研究を先導し、国際的にも最先端の研究成果を発表している。本研究は、これまでの研究成果を踏まえ、コレステロールの排出を担い、動脈硬化などの疾患にも関連するABCA1を中心に、その詳細な作用機序を構造解析やモデル生物を用いて多方面より明らかにしようとする意欲的なものである。また、細胞膜脂質の生理学的意義についても捉え直す研究であり、多くの分野に影響を与えるものである。研究内容は極めて独自性が高く、研究体制も整っていることから、大きな研究成果が期待できる。</p>